

社団法人 地盤工学会
技術普及委員会
平成21年度第6回議事録

日時	平成21年12月22日(火) 14:00～17:00				会場	(株)大林組会議室		
委員長	古屋 弘		幹事	原 忠		幹事	竹山 智英	
委員	前川 太		委員	白石 保津		委員	石井 建樹	
委員	王 林		委員	秦 樹一郎	×	委員	伊藤 和也	×
委員	舟橋 景介		委員	北田 貴光	×	委員	谷本 俊輔	×
委員	栃尾 健		委員	今井 優輝		委員	水野 健太	×
事務局	古藤田 純		事務局	永田 満枝				
:出席 ×:欠席 :未定								

報告・確認事項

1. 議事録担当者 (別添資料1)
竹山委員が指名された。
2. 前回議事録の確認(10/26) (資料21-6-1)
承認された。
3. 第5回事業部会報告(議事録)(11/16) (資料21-6-2)
古屋委員長より報告があった。
4. 第6回理事会報告(11/27)議題書 (資料21-6-3)
古屋委員長より報告があった。
5. H21年度講習会収支報告 (資料21-6-4)
古藤田事務局員より以下の講習会について収支報告がなされた。
11月、12月

講習会名	会場	収入予算 (円)	会員	非会員	学生	後援	予定	参加者	率
	開催日		収入実績(円) A		支出実績(円) B		実績の収支差(円) C=A-B(見込み)		
地盤の動的解析-基礎理論から応用まで	JGS 会館	405,000	49	7	6	2	42	64	152%
	11月5日		617,000		212,436		404,564		
建設・産業副産物の地盤工学的有効利用	JGS 会館	431,000	18	13	1	0	40	32	80%
	11月11日		397,000		144,426		252,574		
第2回地盤の連続体力学入門	JGS 会館		14	2	7	0	-	23	
	11月17日		107,000		116,136		-9,136		
第2回実務者のための土と基礎の設計計算	JGS 会館	1,038,000	16	5	0	0	42	21	50%
	11月18,19日		586,000		421,682		164,318		
トラブルから何を学んだか	JGS 会館	414,000	44	26	0	1	42	71	169%
	11月24日		479,000		164,446		314,554		
地盤材料試験の方法と解説	JGS 会館	810,000	63	9	0	0	42	72	171%
	12月10,11日		1,494,000		407,440		1,086,560		

H21年度5月～これまでの合計見込み

収入実績(見込み)	収支差の実績(見込み)
11,720,000	6,270,899

6. 事業部一般会計収支報告21

(資料21-6-5)

古藤田事務局員より収支報告がなされた。講習会収入については、実績が予算に追隨している状況。ただし、9件の開催予定の講習会が開催の見込みが無いこと、オンデマンドの収入は、見込みを下回ることが予想される。

7. H21年度開催講習会アンケート結果

(資料21-6-6)

白石委員から「地盤の動的解析 - 基礎理論から応用まで -」講習会のアンケート結果について報告された。アンケートの意見を受けて、次年度(H22年度)の「地盤の動的解析 - 基礎理論から応用まで -」講習会の開催方法について審議されたが、今年度と同様に行うことになった。

8. オンデマンド講習会開始の報告

(資料21-6-7)

古屋委員長よりオンデマンド講習会についてKIT研との打合せ内容の説明があり、1月初旬から開始する旨の報告があった。

パワーポイントのタイトルと見出しが合っていないことに関して、説明の途中で戻ったスライドのタイトルは見出しに入れられないことを前川委員よりKIT研へ伝えることになった。

9. コース制修了者について

(資料21-6-8)

古藤田事務局員より2名がコース制を修了したことが報告された。修了者に対しては、修了証の発行、学会誌へのインタビュー等の掲載を検討する。

コース制のインセンティブとしてCPDポイントの他に、講習会費の割引等の提案がなされた。具体的な方針については、次回委員会で決定することとした。

審議事項

1. 平成21年度技術講習会進捗

(資料21-6-9)

(別添資料2~6)

H21年度の講習会の進捗について確認された。

「第3回地盤の連続体力学入門講習会」は参加者の人数にかかわらず開催することが決定した。

「液状化を考慮した地盤と構造物の性能設計講習会」は開催または中止を2010年1月初旬までに決定することになった。

2. 平成22年度技術普及委員会予算案

(資料21-6-10)

(別添資料7,8)

古屋委員長よりH22年度の予算案について説明があった。収支について改善が求められているが、第三次案も第一、二次案のとおりとする。

3. 平成22年度技術講習会テーマ案

(資料21-6-11)

・担当者・開催日の確認

(別添資料9)

H22年度講習会について確認がなされた。

「はじめて学ぶFEM講習会」の担当が事務局から古屋委員長に変更された。

「建設工事における環境保全技術講習会」の担当が伊藤委員から今井委員に変更された。

「地盤の連続体力学入門講習会」のOD予定はなしに変更された。

4. 地盤工学会HPリニューアルに関する意見

(資料21-6-12)

HPリニューアルに関して以下の意見があった。

・バナーはやめた方がよい。

・「地盤工学会について」と「会員になる」の詳細項目は折りたたむ。

・学会組織(総会、理事会、各部の詳細・委員会など)は「地盤工学会について」の学会組織で見られるようにして削除する。もしくはHPの下方へ移動する。

・「会員になる」を技術講習会の申し込みに置く。

・(公益)事業を見やすい位置に置く。

5.その他

・講習会資料のみの販売

現行通り、講習会参加の申込者で欠席者には講習会資料を送付するが、講習会申し込み時期を過ぎてからの講習会資料のみの販売はしないことになった。

・未払い金(H20WLP)

(別添資料10)

古藤田事務局員より未払い金の報告があり、承認された。

6.事業部会への報告・審議事項)

報告事項

- ・収支報告
- ・オンデマンド講習会開始
- ・コース制修了者

審議事項

- ・H21年度講習会進捗
- ・H22年度予算案
- ・H22年度テーマ案
- ・HPリニューアル

次回委員会開催日 平成22年 3月 1日(月)14:00～17:00 於:地盤工学会会議室